



第19回 KO本大賞



『僕には鳥の言葉がわかる』



鈴木俊貴

この本を手にしてから、
明らかに鳥の鳴き声が耳に
入ってくるようになった。
身近な自然にワクワクする一冊。



第19回 KO本大賞



『それいけ！平安部』



宮島未奈

こんなに面白い部活だったら
顧問になってあげるよ。



第19回 KO本大賞

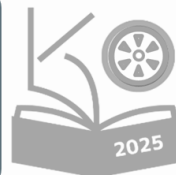


『ブレイクショットの軌跡』



逢坂冬馬

登場人物たちそれぞれの物語が
影響しあい、重なっていく様子が
とても気持ちいいです。恋をする人も
しない人も、みんな幸せになる話です。



第19回 KO本大賞



『聞き取りが苦手すぎる男子の日常』



雨桜あまおう

LiD、APDについてわかるマンガ。
人それぞれものの見方が違う、
ということも伝えてくれる。



第19回 KO本大賞



『本が読めない33歳が国語の教科書を読む』



かまど・みくのしん

本が読めるとはということなんだろう？
ただの文字に色がつくみたいに、
みくのしんさんが読み進めていく物語は
鮮やかに美しい。本が読める人生になると、
ちょっと世界が素敵になるはず。

